

令和4年度 事業概要

事項1	概 要	実 績 報 告
法 人		
1	理事会・評議員会の開催状況	<p>―</p> <p><理事会> 第1回 令和4年5月26日 第2回 令和4年10月13日 第3回 令和4年12月16日 第4回 令和5年3月24日</p> <p><評議員会> 第1回 令和4年5月26日 第2回 令和4年10月13日 第3回 令和4年12月16日 第4回 令和5年3月24日</p>
2	中期事業計画	<p>【新規】建物および施設設備の改修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・神戸常盤大学 建物=本館棟、DHPC・DSL（5号館2階） など 施設設備=エアコン（本館棟） ・神戸常盤女子高等学校 建物=校舎 施設設備=教室用照明器具のLED化、本館4階空調、高圧受電設備 など ・神戸常盤大学附属ときわ幼稚園 門横フェンスの付け替え <p>・神戸常盤大学 令和5年度以降に実施予定。</p> <p>・神戸常盤女子高等学校 建物（校舎）=未定 施設設備=教室用照明器具のLED化 5月工事完了 本館4階空調 5月工事完了 高圧受電設備 来年3月工事完了</p> <p>・神戸常盤大学附属ときわ幼稚園 5月に工事完了。</p>
	【新規】コンビニエンスストア開設 2022年4月11日に2号館1F（旧カルティベ）にコンビニエンスストア（ヤマザキYショップ）をオープン予定。	2022年4月11日、2号館1FときわホールにヤマザキYショップをオープンし、連日多くの学生、教職員に利用いただいている。
	【新規】第2食堂（ときわホール（仮称））設置 上記コンビニエンスストアの設置に伴い、同エリアに第2食堂を設置する。現在、食堂（ハローホール）は1つのみであり、近年の学科増設等に伴い学生数も増加し、食事をする場所が手狭になってきたことを踏まえ、学内に2つ目の食堂（ときわホール（仮称））を設置する。	どの時間帯においても、多くの学生が利用している様子が見受けられる。
	【新規】長野へのボランティア養成ツアー（下記法人「3 地域貢献」とリンク） ここ数年コロナのため様々な催しが中止となり、本学の目指すべきボランティア活動のバトンリレーが十分に行えていない状況である。そこで、10名程度を公募し、通年を通し、教育を行っていく。夏期休暇中には長野県長野市豊野地区で1泊2日程度の合宿を行い、実践的なトレーニングを行う予定。	年度初め当初は、感染者数も落ち着き、夏季休業期間中に実施可能と考えていたが、7月中旬より感染者数が拡大し、8月になっても高い数値が維持されている状況であったため、延期とした。年度末に実施できればと考えていたが、実施出来ず、来年度に延期とした。
	【新規・継続】近隣の土地買収	7月に高等学校隣接地の土地・建物を購入。
	【新規】歯科診療所リニューアルに伴う保険診療開始 口腔保健学科の四大開設に併せて、歯科診療所をリニューアルする。これに伴い、フッ素塗布やクリーニング、口腔保健指導などを中心に展開してきたが、本年5月より保険診療を開始する。保険診療が可能となることで、より臨床的な幅を持たせることができることから、 ①地域住民ならびに職員・学生の口腔衛生の維持・増進を図ること ②歯科衛生士養成の教育の質の向上 ③リカレント教育の充実 ④地域の口腔保健に従事する歯科医師ならびに歯科衛生士の啓発活動の充実 なお、教育を充実させることを主たる目的とし、運用を進めていく。	詳細は「3 各センターの活動状況－口腔保健研究センター」に記載。
	【継続】登録衛生検査所「神戸常盤大学医科学研究所 神戸常盤大学PCR検査センター」の運営 昨今の新型コロナウイルス感染症対策として、学生が学外実習等に不安なく取り組み、かつ地域社会の皆様にも安心して本学の学びを受け入れてもらえるよう、学内にPCR検査センターを設置。令和3年6月9日付で神戸市保健所に登録衛生検査所として登録し、令和4年3月末までに延べ3,098人の検査を実施した。	計画どおり設置し、学科からの依頼を受けて学生の実習実施前に検査を実施。また、学外からの依頼があった場合も、適時検査を実施している。 自費検査数（令和4年4月～令和5年3月末まで） ■2,827件 ※昨年開設からの延べ検査件数：5,925件
【継続】学園一体化の更なる推進 理事長を議長とした学園一体化推進協議会を設置。学園の更なる一体化を目指し、協議を進めていく。	5月18日に第1回学園一体化推進協議会を開催した。特に高等学校との連携強化について協議。より特色ある教育を目指し、双方にて生徒あるいは学生募集に繋がる取り組みを進めていくことを確認した。	
【継続】認定こども園（幼保連携型）開設に向けた検討	子ども・子育て支援新制度への移行も含め、検討中。	

3	各センターの活動状況	健康保健センター	<p>健康保健センターの業務変更に伴い「2022年度健康保健センターの活動計画」を基に各学科長・臨地実習委員長、医師教員と調整し活動を開始した。</p> <p>I. 健康管理室の活動</p> <p>1. 抗体価検査に関する活動</p> <p>新入生に対する入学前「感染症予防のための抗体検査および予防接種」を基に各学科実習委員と連携し、検査結果の理解と今後の感染症抗体価検査・ワクチン接種の流れを説明した。また、ワクチン接種に関する問い合わせ（医療機関1件、保護者2件）の対応をした。保健科学部学生のワクチン接種は「接種回数」が基準のため学生の負担が生じやすい。各学科との調整の結果、2023年度から「抗体価検査結果」を基準にワクチン接種回数を決定する方針に全学科が決定した。センターは学生の母子手帳からワクチン接種歴を把握し管理を担うなど、抗体価検査に関する各学科とセンターの役割を明確にした。</p> <p>2. 健康調査に関する活動</p> <p>入学前健康調査 面談希望者が面談を受けられるように各学科長・担任と調整を取り、ケースにより医師教員と情報共有し意見を参考に、各学科と共有し学生に関わった。 (M科:1名 R科:1名 O科:1名 N科:0名 E科:1名 計:4名)</p> <p>3. 健康診断に関する活動</p> <p>2022年度定期健康診断を実施し、受診状況は在籍者学生数1,527名中受診者学生数1,508名、受診率約99%。各学科別学生BMIより激やせ等の対象学生はいない。要再検査の学生は再受診の勧告、未受診学生(19名:うち前期休学学生10名)に受診指導を促し4名の学生が受診した。</p> <p>4. 学生の健康管理室利用</p> <p>健康管理室利用学生件数は延べ76件。頭痛・胃腸障害等により利用し、多くは休息・対症療法により改善した。しかし、3名の学生(1名は症状が改善しないため救急搬送。2名は症状が不安定)は、保護者に連絡し学生の支援に繋がるように関わった。また、急激な外気の上昇による熱中症の注意喚起と感染拡大予防対策の情報を発信し健康教育活動を実施した。</p> <p>II. 学生相談室の活動(学生の心理面の支援)</p> <p>臨床心理士による相談を利用した学生は延べ137件。(実人数22名)主な相談は、学業・就職・家族関係等の相談で利用した。職員による相談は3件。定期試験による不安や体調不良の相談を聴き、必要時、学生の許可をえて来談経緯等を学科教員と連携し継続的に支援した。</p> <p>III. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7月初旬、1週間、新型コロナ感染者数急増による拡大防止対策のため学生委員会と連携し昼休憩に教室を見回り感染防止を学生が再認識できるように教育的に働きかけた。 ・令和4年度 全国大学保健管理協会近畿地方部会 保健師・看護師班 第31回兵庫地区研修会を12月8日(木)13時から16時 感染拡大を考慮しWEB開催で実施した。研修会の趣旨から塩谷学部長・山城教授に講演を依頼し、57名が出席しパソコントラブル等なく閉会した。
		地域交流センター	<p>例年、離島プロジェクトとして実施している、小豆島町と連携した島の活性化事業「小豆島地域交流合宿(地域との協働B)」を新型コロナウイルス感染症拡大防止観点で中止とした。小豆島町とは、包括的連携・協力に関する協定を締結。</p> <p>このほか、地域住民へ生涯学習の場を提供するという目的のもと、対面で14講座(※まちコラ1本、芸術文化論1本を含む)、WEBで4講座、オンデマンド配信2講座を実施。</p>
		国際交流センター	<p>学生の国際的な視野の獲得、新たな知識の習得と共感力の向上。これらに資することを目的として本センターは例年、様々な国際交流活動を展開してきた。しかし、昨年度に引き続き、本年度も新型コロナウイルス感染症の影響により、海外に渡航しての研修プログラムは中止とせざるを得なくなった。そこで、本年度は以下の活動を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①ネパール交換研修代替プログラムとして、「スポーツを通して国際交流」会を神戸国際コミュニティセンターと共同で開催した。 ②国際交流センター主催の基盤教育科目「国際理解」を開講した。 ③異文化体験プログラムとして、「ヨガ講座」、「ネパール語勉強会」のプログラムを実施した。
		教職支援センター	<p>「令和4年度教職支援プログラム・年間予定表」に基づき、教職支援センター事務室と連携を図りながら教員採用試験対策を実施した。</p> <p>3月31日現在、令和4年度の採用状況を集計した結果は以下のとおりである。</p> <p>一次試験合格種数延べ27名(合格率135%)</p> <p>正式採用(教諭職)神戸市3名、兵庫県3名、川崎市4名、横浜市1名、千葉県1名、福岡県1名、愛媛県1名。合計14名が教諭として採用されている。</p> <p>条件付き採用(講師職)神戸市2名、大阪府枚方市1名、岡山市1名。合計4名が講師として採用されている。</p> <p>20名が採用試験を受験し14名が正式採用となった(合格率70%)。また、複数の自治体に合格した延べ合格者数は19名となった(合格率95%)。</p> <p>以上より、年度当初の目標である「教員採用試験受験者の一次試験合格率60%、最終合格者30%以上を目指す。」は達成できたと考える。</p>

3	各センターの活動状況	教育研究推進センター	<ul style="list-style-type: none"> ・「テーマ別研究」について、新たに見直したルール等の学内周知を行い、16件の申請があり、14件を採択した。申請区分の内訳は、基礎研究9件、ブランディング研究（教育）5件、ブランディング研究（地域）2件であった。16件の申請金額合計はテーマ別研究の予算内であったが、学内の審査委員会での審査の結果、2件を不採択とした。 ・12月26日に約3年ぶりの「神戸常盤学術フォーラム」を対面で実施し、口頭発表4件とポスター発表25件の発表があり、活発な意見交換がなされた。 ・科研費申請書類の校閲と加筆修正のアドバイスをし、全学的に15件の申請を行い、3件が採択された。 ・私学事業団の「若手・女性研究者奨励金」に各1件ずつ計2件の申請を行い、「女性研究者奨励金」の1件が採択された。 ・昨年度同様に、本学に届いた「外部資金」募集案内を毎回オールメールでの全学的発信を行った。 ・学外に公開している「研究シーズ集」に、今年度の新任教員分を加えて更新し、外部公開を行った。
		口腔保健研究センター	<p>①の目標達成のために地域貢献活動の充実化として下記内容を実行してきた</p> <p>1 口腔保健活動（コロナ感染状況を鑑みながら以下の活動を実施）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歯科相談（歯ッピー相談会）（KIT・もとりく施設・ノエビアスタジアム）を年間20回、118名に実施した。 ・はすいけ介護予防教室講演会を2回（8/23、11/20）実施した。 ・10月9日 KOBE TOKIWA 健康ふれあいフェスタで歯科よろず相談室を開催した（17名利用）。 ・歯科医師会と連携：長田区歯科医師会が参加したまちの文化祭（神戸市）（11月27日）に学生ボランティアを2名派遣した。 ・太陽刷子からの要請で11月から毎月2名の学生ボランティアが参加（延べ10名）した。 ・神戸市委託オーラルヘルス対策「健口トレーニング」事業を歯科診療所で実施（3月初旬）、20名の市民が受診した。 ・その他、兵庫県、神戸市および長田区歯科医師会と連携し、地域連携体制を整備している。 <p>2 歯科健診活動：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歯科健診活動：新生児への歯科健診：（4月5日・6日・7日）432名、神戸常盤女子高：（4月19日・21日）751名、神戸常盤大学附属ときわ幼稚園：（6月21日）29名、立花うるま幼稚園（尼崎）：（6月10日）37名に実施した。 <p>②の目標達成のために保険・自由診療を開始し、下記内容を教職員・地域住民に提供した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・診療実日数210.5日、年間延べ利用者数：新患241人、再診841人、小計1082人（内 学生利用272人、教職員146人、一般664人）、その他、相談・物販販売など226名、合計1308人が利用（平均5.1人/日） ・歯科診療所の新規パンフレットを作成し、内外に利用を促した。 ・歯科診療所の学生実習利用は、延べ681名であった。「染色によるブラッシング指導の効果」については研究結果の報告を予定している。 <p>③の目標達成のために地域貢献活動の充実化として下記内容を実行してきた</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リカレント教育として、歯周疾患管理コースを開講し4名が履修した。 ・前年度より整備計画中のリカレント教育向け「歯科衛生士研修・研究センター（仮称）」を口腔保健学科の4年制教育学科内のカリキュラムに併せて歯科診療所施設での研修利用を整備し検討を加えた。 ・次年度案内を修了生及び兵庫県歯科衛生士会、長田区歯科医師会を通じて会員へ配布した
		子育て総合支援施設 KIT	詳細は「5 地域貢献」に記載。
		ライフサイエンス研究センター	<p>ライフサイエンス研究センターでは、本年度以下の内容で研究を行い、本学の生命科学研究の活性化を進めた。</p> <p>熱帯疾患コントロールツールの開発、ネコ免疫不全ウイルス感染細胞を標的とした抗体依存性細胞傷害作用について、DSCR9 遺伝子の機能解析、フィブリノゲン生成・分泌に関する研究、敗血症マーカー「プレセプシン」の産生機序の解明、淋菌の薬剤耐性に関する研究、保育施設におけるオムツ処理規定モデルの構築、マクロファージを標的とした輸血後鉄過剰症治療薬の探索、歯周病原細菌が誘導する免疫応答における脂肪酸の影響、新型コロナウイルス検出キットの開発。</p>
4	学園のブランド力向上に向けた間接広報の充実	学園の認知度（ブランド力）向上に繋がる、より戦略的な広報を学園全体で展開していく。	TV やラジオなどのメディア媒体を活用した広報、あるいはヴィッセル神戸とのパートナーシップ契約に基づくヴィッセル神戸のHP等への本学ロゴの掲載など、学園のブランド力向上に繋がる広報を展開した。ヴィッセル神戸と同じホームスタジアムであるアイナック神戸のホームゲームにおいても、キッズスペースの運営協力を実施した。

5	地域貢献	<p>近年、学園に対する地域社会からのニーズは年々増加し、その内容も多岐にわたる。地域の要請に、より迅速かつ的確に対応するとともに、学生への教育効果を更に高めるため、地域交流センター（ボランティアセンター含む）を中心に、「地域の課題解決」や「まちの活性化」、「ボランティア（平時・有事）活動」などの幅広い活動を展開する。地域社会＝（イコール）学びのフィールドと位置付け、大学生・高校生は教育課程内外の様々な活動を通じて地域貢献を果たすと同時に、生き抜く力（いわゆる人間力）を身に付けることを目的に事業を推進する。また、大学の教学マネジメント改革により、新たに教育課程内の授業に地域活動を取り入れる。（授業科目名：「地域との協働A」、「地域との協働B」など）</p> <p>また、コミュニティハウスで取り組む「まちの活性化プロジェクト」においては、地元の大きな期待と神戸市の要請を受け、兵庫県・神戸市の協力のもと、平成29年度文部科学省「私立大学研究ブランディング事業」を活用して、震災復興再開地区の不活性エリア（新長田南地区）に、神戸常盤大学子育て総合支援施設「KIT」を開設。引き続き、未就園児から小学生まで切れ目の無い子育て支援事業を計画する。</p> <p>令和3年度にはノエビアスタジアム神戸内に「ときわんノエスタ」と「てらこやノエスタ」を開設。同スタジアムが神戸市のワクチン大規模接種会場になり、神戸市長の意向で、一時預かり（キッズスペース）の設置となり、本学が業務受託。令和3年度6月17日より11月末日まで142日運営。延べ人数964名の利用があった。</p> <p>このほか、多文化共生を推進していく母体の片翼でもある「ときわ健康キャラバン」が「しんかいち国際保健室」、「カトリックたかとり教会」、「おやこふらっとひろばながた」等で定期的に活動を行っていく。神戸国際コミュニティセンター(KICC)との協定締結もあり、さらに活動を充実させていく。</p>	<p>【ときわんクニヅカ】 ◎年間延べ利用者人数：13,312人 / ◎開園日数：237日 / ◎1人平均利用者数：56.17人 ◎学生受け入れ延べ人数（ボランティア含む） 口腔保健学科：231人 / 看護学科：68人 / こども教育学科：63人</p> <p>【てらこやクニヅカ】 ◎年間延べ利用者人数：2,611人 / ◎開講回数：201回 / ◎1人平均利用者数：12.99人 ◎ボランティア参加者（本学学生含む）：611名 ※KICCとの連携事業への参加児童延べ419人</p> <p>【ときわんモトログ】 ◎年間延べ利用者人数：6,584人 / ◎開園日数：234日 / ◎1人平均利用者数：28.14人 ◎学生受け入れ延べ人数（ボランティア含む） 口腔保健学科：82人 / 看護学科：15人 / こども教育学科：20人</p> <p>【ときわんノエスタ】 ◎年間延べ利用者人数：6,152人 / ◎開園日数：225日 / ◎1人平均利用者数：27.34人 ◎学生受け入れ延べ人数（ボランティア含む） 口腔保健学科：127人 こども教育学科：33人</p> <p>【てらこやノエスタ】 ◎年間延べ利用者人数：563人 / ◎開講回数：102回 / ◎1人平均利用者数：5.52人</p> <p>コロナ禍ということもあり、昨年度に引き続き、予約制・時間入替制を取っていたが、利用者数は、順調に増加したと考えている。 また、多くの学生を授業や実習で受け入れることが出来たことは嬉しい反面、スタッフたちの負担増は心配である。</p>
6	学園内の高大連携事業等の推進	<p>従前からの継続事業（「1 中期事業計画—【継続】学園一体化の更なる推進」とリンク）。学生・生徒の確保、質の向上、職業意識の向上など双方のメリットのある事業を協議・展開していく。関連施設の「子育て総合支援施設KIT」も引き続き有効活用していきたい。その他、地域交流センター、国際交流センター、神戸市との共同プロジェクト“コミュニティハウス”、の共同利用等により、地域貢献、国際交流等を通じた学生・生徒のスキルアップに繋がる事業を展開したい。</p>	<p>神戸常盤女子高等学校との連携について、昨年度に引き続き、コロナ禍の影響により感染防止対策を徹底したうえで実施を進めた。医療検査学科、看護学科、診療放射線学科、並びに口腔保健学科の体験授業を実施し、専門職に対する理解、並びに女子高生徒の学習意欲の維持・向上に努めた。こども教育学科においては、大学特進こども教育コース科目「保育進学基礎」においてこども教育学科の教員と連携した体験授業を9月に実施。また歯科検診、女子高主催の進路ガイダンスや進学説明会、サマーオープンスクール等については感染防止対策を徹底し実施への協力を行ったほか、KOBE TOKIWA 健康ふれあいフェスタも3年ぶりに実施した。</p>
7	その他	<p>・ネーミングライツ（命名権）の更新・継続 平成29年度より兵庫県立文化体育館のネーミングライツ（命名権）を取得。令和2年度更新契約（4年目）。</p> <p>【公募機関】 兵庫県 【名称】 神戸常盤アリーナ 【契約期間】 令和2年4月1日～令和5年3月31日（3年間、更新可能）（通算5年目）</p>	<p>平成29年度より兵庫県立文化体育館のネーミングライツ（命名権）を取得。令和5年度更新契約更新、7年目（契約3期目）。</p>

大 学・短大部																																																																																																																																												
1	大学（短大部）の中期事業計画	<p>全学保護者相談会の実施</p> <p>保護者との接点として、これまで後援会総会あるいは常任委員会という限られた方々を対象とし情報共有等に努めていたが、令和4年度より3年生（短期大学部口腔保健学科は2年生）の全保護者を対象とし開催を検討している。この機会を捉え、できるだけ広く一般の保護者の参加を求め、本学への理解を深めていただくとともに、本学運営の礎を確実なものとしていきたい。</p>	<p>現3年生（医療検査学科、診療放射線学科、看護学科、こども教育学科）及び2年生（短期大学部口腔保健学科）の保護者を対象とした、「保護者のためのオープンキャンパス」を9月10日に開催。全体説明会、各学科の個別相談、キャンパス見学等を通じ、本学に対する理解を深めていただく良い機会となった。</p> <p>参加者数：157名（112組）</p>																																																																																																																																									
2	キャリア支援の充実及び学生支援の充実	<p>令和4年度も各学科就職委員会と連携の上、就職支援に取り組む。従来より推進する「キャリアサポーター（卒業生）」の参加型による在校生へのガイダンスや懇談会等は、昨年度は令和2年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響のため、一部縮小を余儀なくされたが、開催時期等変更しながら概ね開催することが出来た。今年度も新型コロナウイルス感染症の影響も考慮しながら、全ての学科で実施し、業界研究、職種研究等の就職活動の準備対策に繋げていく。また、看護学科、こども教育学科の福祉施設の採用試験が早期に集中することが予測されるため、新年度早々から学生対応を行っていく。</p> <p>また、診療放射線学科が3年目を迎え、2年後の就職先確保のため就職先開拓及び就職ガイダンスを3年次早々より実施していく。</p> <p>【医療検査学科】</p> <p>臨床検査技師求人については、3年次に業界研究、職種研究を行い病院以外の検査センター、検診センター、企業（治験）等、学生の職業観を醸成し、進路選択の幅を広げた就職支援を行なう。</p> <p>就職希望の多い病院の求人については、兵庫県内に留まらず、地方出身学生の求人開拓をコロナ禍のなか、可能なかぎり訪問開拓する。</p> <p>【診療放射線学科】</p> <p>看護学科、医療検査学科就職先病院、健診センター、乳腺クリニック等施設開拓のための求人票送付、施設訪問を実施し2年後の就職に繋げて行く。3年次早々より臨床実習が始まる11月までの期間で昨年度計画した就職ガイダンスを実施していく。</p> <p>【看護学科】</p> <p>看護師求人については、近年の求人減少傾向から、試験日程の早期化、試験回数の縮小から、早期の就職活動が不可欠となっている。3年の4月よりガイダンスを計画しており、夏休み期間に実施するインターシップに積極的参加を促し、4年次早々の採用試験に対応する。</p> <p>【こども教育学科】</p> <p>就職先として小学校、幼稚園、保育園、福祉施設が主であるが、小学校教諭、公立幼稚園・保育所に関しては就職支援センターと連動して、採用試験対策を講じていく。民間施設については、県、市の外郭団体との信頼関係の中、毎年複数名が就職出来ており、今後も関係を強化していく。</p> <p>一般就職希望者に対しては、新型コロナウイルス感染症の影響で合同説明会等が縮小されており、業者等と綿密に連携しながら支援していく。</p> <p>【口腔保健学科】</p> <p>平成20年開設以来、歯科診療所への就職が主である。大学病院、総合病院、保健所、歯科企業への就職については、求人数も少なく狭き門であるが、昨年度は病院へ6名の就職が決まり、内2施設が新たな就職先となった。今後もキャリアサポーター（卒業生）の力を借り、病院、企業等の就職者を増やして行く。</p> <p>学生支援業務については、令和2年度より本格導入された高等教育修学支援新制度（授業料減免、給付型奨学金）を多くの学生が利用しており、国の制度に漏れた学生への支援としてコロナ禍によって家計収入が減少して学生に対して昨年度同様に支援を行う。</p>	<p>令和4年度就職状況（令和5年5月1日現在）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>卒業生</th> <th>進学希望者</th> <th>進学者</th> <th>就職希望者</th> <th>就職者</th> <th>就職率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医療検査</td> <td>80</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>78</td> <td>74</td> <td>94.9%</td> </tr> <tr> <td>看護</td> <td>78</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>75</td> <td>73</td> <td>97.3%</td> </tr> <tr> <td>こども教育</td> <td>84</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>83</td> <td>83</td> <td>100.0%</td> </tr> <tr> <td>口腔保健</td> <td>74</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>72</td> <td>67</td> <td>93.1%</td> </tr> </tbody> </table> <p>令和4年度国家試験合格率</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>受験者数</th> <th>合格者数</th> <th>合格率</th> <th>全国平均（新卒）</th> <th>全国平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>臨床検査技師</td> <td>80</td> <td>74</td> <td>92.5%</td> <td>89.5%</td> <td>77.6%</td> </tr> <tr> <td>看護師</td> <td>76</td> <td>71</td> <td>93.4%</td> <td>95.5%</td> <td>90.8%</td> </tr> <tr> <td>保健師</td> <td>19</td> <td>16</td> <td>84.2%</td> <td>96.8%</td> <td>93.7%</td> </tr> <tr> <td>歯科衛生士</td> <td>74</td> <td>73</td> <td>98.6%</td> <td></td> <td>93.0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>■キャリアサポーター（卒業生）による勉強会の実施</p> <p>令和4年度もコロナ禍の影響により縮小傾向であったが、感染対策を講じたうえで、殆どが対面で実施が出来た。</p> <p>【医療検査学科】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>月日</th> <th>対象</th> <th>事項</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6月17日</td> <td>1年生</td> <td>臨床検査入門</td> <td>対面</td> </tr> <tr> <td>9月17日</td> <td>3年生</td> <td>病理</td> <td>対面</td> </tr> <tr> <td>9月17日</td> <td>3年生</td> <td>進路勉強会</td> <td>対面</td> </tr> </tbody> </table> <p>【看護学科】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>月日</th> <th>対象</th> <th>事項</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4月24日</td> <td>全学年</td> <td>先輩養護教諭の話を聴く会 兵庫県立長田商業高等学校</td> <td>対面</td> </tr> <tr> <td>6月25日</td> <td>3年生</td> <td>ときわ病院について（卒業生との交流は遠隔） 入職2年の卒業生（2名）と交流</td> <td>対面 （一部Zoom）</td> </tr> <tr> <td>8月8日</td> <td>3年生</td> <td>先輩看護師（卒業生）の話を聴く会 北播磨総合医療センター、済生会兵庫県病院 神戸市立西神戸医療センター、県立こども病院 川崎病院、甲南医療センター（Zoom）</td> <td>対面 （一部Zoom）</td> </tr> <tr> <td>3月11日</td> <td>3年生 （希望者）</td> <td>先輩保健師（卒業生）懇談会</td> <td>対面</td> </tr> </tbody> </table> <p>【診療放射線学科】※外部講師</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>月日</th> <th>対象</th> <th>事項</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4月8日</td> <td>1年生</td> <td>現場で活躍する診療放射線技師の話 北播磨総合医療センター、明舞中央病院 （新入生オリエンテーション）</td> <td>対面</td> </tr> </tbody> </table> <p>【こども教育学科】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>月日</th> <th>対象</th> <th>事項</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10月29日</td> <td>3年生</td> <td>現場で活躍する先輩の話 公立保育所、民間幼稚園、民間こども園 福祉施設、公務員、一般企業、大学院</td> <td>対面</td> </tr> </tbody> </table> <p>【口腔保健学科】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>月日</th> <th>対象</th> <th>事項</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4月8日</td> <td>1年生</td> <td>現場で活躍する歯科衛生士の話 大阪市立総合医療センター、豊中市役所 デュールデジタルジャパン（株）、ゆたに歯科 （新入生オリエンテーション）</td> <td>対面</td> </tr> <tr> <td>9月20日</td> <td>2年生</td> <td>生協なでしこ歯科、まつもと歯科医院 ほだか矯正歯科クリニック</td> <td>対面</td> </tr> </tbody> </table> <p>■企業研究</p> <p>【医療検査学科】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>月日</th> <th>対象</th> <th>事項</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>9月17日</td> <td>3年生</td> <td>兵庫県臨床検査研究所（検査センター） 加古川総合保健センター（健診センター）</td> <td>対面</td> </tr> </tbody> </table>		卒業生	進学希望者	進学者	就職希望者	就職者	就職率	医療検査	80	2	2	78	74	94.9%	看護	78	2	1	75	73	97.3%	こども教育	84	0	0	83	83	100.0%	口腔保健	74	2	2	72	67	93.1%		受験者数	合格者数	合格率	全国平均（新卒）	全国平均	臨床検査技師	80	74	92.5%	89.5%	77.6%	看護師	76	71	93.4%	95.5%	90.8%	保健師	19	16	84.2%	96.8%	93.7%	歯科衛生士	74	73	98.6%		93.0%	月日	対象	事項	備考	6月17日	1年生	臨床検査入門	対面	9月17日	3年生	病理	対面	9月17日	3年生	進路勉強会	対面	月日	対象	事項	備考	4月24日	全学年	先輩養護教諭の話を聴く会 兵庫県立長田商業高等学校	対面	6月25日	3年生	ときわ病院について（卒業生との交流は遠隔） 入職2年の卒業生（2名）と交流	対面 （一部Zoom）	8月8日	3年生	先輩看護師（卒業生）の話を聴く会 北播磨総合医療センター、済生会兵庫県病院 神戸市立西神戸医療センター、県立こども病院 川崎病院、甲南医療センター（Zoom）	対面 （一部Zoom）	3月11日	3年生 （希望者）	先輩保健師（卒業生）懇談会	対面	月日	対象	事項	備考	4月8日	1年生	現場で活躍する診療放射線技師の話 北播磨総合医療センター、明舞中央病院 （新入生オリエンテーション）	対面	月日	対象	事項	備考	10月29日	3年生	現場で活躍する先輩の話 公立保育所、民間幼稚園、民間こども園 福祉施設、公務員、一般企業、大学院	対面	月日	対象	事項	備考	4月8日	1年生	現場で活躍する歯科衛生士の話 大阪市立総合医療センター、豊中市役所 デュールデジタルジャパン（株）、ゆたに歯科 （新入生オリエンテーション）	対面	9月20日	2年生	生協なでしこ歯科、まつもと歯科医院 ほだか矯正歯科クリニック	対面	月日	対象	事項	備考	9月17日	3年生	兵庫県臨床検査研究所（検査センター） 加古川総合保健センター（健診センター）	対面
	卒業生	進学希望者	進学者	就職希望者	就職者	就職率																																																																																																																																						
医療検査	80	2	2	78	74	94.9%																																																																																																																																						
看護	78	2	1	75	73	97.3%																																																																																																																																						
こども教育	84	0	0	83	83	100.0%																																																																																																																																						
口腔保健	74	2	2	72	67	93.1%																																																																																																																																						
	受験者数	合格者数	合格率	全国平均（新卒）	全国平均																																																																																																																																							
臨床検査技師	80	74	92.5%	89.5%	77.6%																																																																																																																																							
看護師	76	71	93.4%	95.5%	90.8%																																																																																																																																							
保健師	19	16	84.2%	96.8%	93.7%																																																																																																																																							
歯科衛生士	74	73	98.6%		93.0%																																																																																																																																							
月日	対象	事項	備考																																																																																																																																									
6月17日	1年生	臨床検査入門	対面																																																																																																																																									
9月17日	3年生	病理	対面																																																																																																																																									
9月17日	3年生	進路勉強会	対面																																																																																																																																									
月日	対象	事項	備考																																																																																																																																									
4月24日	全学年	先輩養護教諭の話を聴く会 兵庫県立長田商業高等学校	対面																																																																																																																																									
6月25日	3年生	ときわ病院について（卒業生との交流は遠隔） 入職2年の卒業生（2名）と交流	対面 （一部Zoom）																																																																																																																																									
8月8日	3年生	先輩看護師（卒業生）の話を聴く会 北播磨総合医療センター、済生会兵庫県病院 神戸市立西神戸医療センター、県立こども病院 川崎病院、甲南医療センター（Zoom）	対面 （一部Zoom）																																																																																																																																									
3月11日	3年生 （希望者）	先輩保健師（卒業生）懇談会	対面																																																																																																																																									
月日	対象	事項	備考																																																																																																																																									
4月8日	1年生	現場で活躍する診療放射線技師の話 北播磨総合医療センター、明舞中央病院 （新入生オリエンテーション）	対面																																																																																																																																									
月日	対象	事項	備考																																																																																																																																									
10月29日	3年生	現場で活躍する先輩の話 公立保育所、民間幼稚園、民間こども園 福祉施設、公務員、一般企業、大学院	対面																																																																																																																																									
月日	対象	事項	備考																																																																																																																																									
4月8日	1年生	現場で活躍する歯科衛生士の話 大阪市立総合医療センター、豊中市役所 デュールデジタルジャパン（株）、ゆたに歯科 （新入生オリエンテーション）	対面																																																																																																																																									
9月20日	2年生	生協なでしこ歯科、まつもと歯科医院 ほだか矯正歯科クリニック	対面																																																																																																																																									
月日	対象	事項	備考																																																																																																																																									
9月17日	3年生	兵庫県臨床検査研究所（検査センター） 加古川総合保健センター（健診センター）	対面																																																																																																																																									

2 キャリア支援の充実
及び学生支援の充実

【診療放射線学科】

月 日	対 象	事 項	備 考
9月3日	3年生	キャノンデジタルシステムズ(株) Zoom (株) 千代田テクノ、姫路医師会 近畿健康管理センター	対面 (一部 Zoom)

■一般企業関連

【こども教育学科】

月 日	対 象	事 項	備 考
5月26日	3年生	マイナビ就職講座(インターンシップ)	対面
11月25日	3年生	マイナビ就職講座(合同説明会、仕事研究)	
12月22日	3年生	マイナビ就職講座(マナー講座)	
1月12日	3年生	マイナビ就職講座(選考対策)	

■各種団体との懇談会(こども教育学科)

月 日	事 項
5月14日	姫路市私立こども支援機構
6月10日	姫路福祉施設経営セミナー

■各種講座

月 日	対 象	事 項	備 考
7月29日	口腔保健学科3年生	小論文講座	対面
8月9日	診療放射線学科3年生	小論文講座	対面
3月20日	医療検査学科3年生	小論文講座	対面
3月22日	看護学科3年生	小論文講座	対面
3月22、23日	全学科、全学年対象	SPI 対策講座	対面

■令和4年度修学支援奨学金採用分

高等教育の修学支援制度導入により令和2年度より制度を変更、令和4年度も昨年同様にコロナ禍の影響により令和4年度の収入見込みが、コロナ前の収入より50%以上減少した者を対象として募集、また、緊急対応分で1件が申請。

新入生3名、在校生(緊急)1名の4名が申請

学 科	対 象	金 額	人 数	合 計(円)
看護	全学科全学年	300,000	1	300,000
診療放射線	緊急対応	450,000	1	450,000
合 計		750,000	2	750,000

■国の新型コロナウイルス感染症対策助成事業(日本学生支援機構)

・食に対する支援

新型コロナウイルス感染症の影響及び緊迫した国際情勢による物価高騰により経済的に困窮した下宿生に食堂、学内コンビニで利用できる金券(3000円)分を支給する。

支給額 3,000円/1人

助成金 127,500円

学 科	対 象	金 額	人 数	合 計(円)
医療検査	下宿生	3,000	35	105,000
診療放射線	〃	3,000	22	66,000
看護	〃	3,000	11	33,000
こども教育	〃	3,000	17	51,000
口腔保健	〃	3,000	13	39,000
合 計			98	294,000

■外部団体の奨学金(緊急)

・令和4年度 JEES・MUFJ 緊急奨学金(一時金) ※公益財団法人 日本国際教育支援協会

新型コロナウイルス感染症の拡大により経済的影響を受けた学生の学修の継続の支援を目的として、寄付者の(株)三菱UFJフィナンシャル・グループの厚意により設立した給付型奨学金です。本学より3名が申請し全員採用となった。

学 科	学 年	金 額	人 数	合 計(円)
医療検査	2年生	400,000	1	400,000
看護	〃	300,000	1	300,000
こども教育	〃	300,000	1	300,000
合 計			3	1,000,000

3	<p>入学者の安定確保</p>	<p>新型コロナウイルス感染拡大と収束を繰り返す中、近隣地域で本学と同系統の学科養成校が競合し、また専門職大学の開設、学科の新設などにより厳しい状況が見込まれる。これを踏まえ、全ての学科で入学者を安定的に確保するには、本学の特色と確たる実績を周知することで知名度を高めると共に在学生の自尊心を高揚させ、資質の向上を図り満足度を高める必要がある。そのためにも、学生募集戦略に立った日常的な広報活動に加えて、教職員一人ひとりが大学力の向上を目指す意識を持ちつつ、各委員会では議論を活発化させる中で情報を共有し、一層の連携強化・充実を図る。</p> <p>また、令和4年4月より開設する保健科学部口腔保健学科については、既存の学科が培ってきた充実したチーム医療を実践できる大学であることの強みを生かし、深化・発展させた短期大学部時の教育実績・就職実績を積極的に広報し、四年制大学として取得できる資格や就職をはじめとする大学化のメリットについて受験生だけではなく幅広く周知し募集に結び付ける。</p> <p>さらに、こども教育学科を中心に ALL 常盤で取り組んできた「KIT」・「ときわんノエスタ」・「ときわんモトクロ」での活動が学生にとってまたとない実践の場、地域への貢献になっていることを積極的に広報することによって学生の確保を図る。</p> <p>看護学科通信制課程においては、昨年度と同様にコロナ禍で病院訪問等の広報活動が制限されたが、令和4年4月をもって募集停止となることもあり、入学予定者は149名となり前年比35名増となった。これらすべての学生が円滑に卒業に向けて学習を進められるように教員・職員で連携した学生指導を実施し、廃科の時期を見定めつつも教育の質を落とすことなく学科運営に務めていきたい。</p>	<p>①入学者数等</p> <p>(令和4年度) 583名</p> <table border="1"> <tr> <td>神戸常盤大学 保健科学部</td> <td>医療検査学科</td> <td>97名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>診療放射線学科</td> <td>88名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>口腔保健学科</td> <td>67名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>看護学科</td> <td>94名</td> </tr> <tr> <td>教育学部</td> <td>こども教育学科</td> <td>89名</td> </tr> <tr> <td>神戸常盤大学短期大学部</td> <td>看護学科通信制課程</td> <td>148名</td> </tr> </table> <p>(令和5年度) 406名</p> <table border="1"> <tr> <td>神戸常盤大学 保健科学部</td> <td>医療検査学科</td> <td>86名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>診療放射線学科</td> <td>86名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>口腔保健学科</td> <td>67名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>看護学科</td> <td>98名</td> </tr> <tr> <td>教育学部</td> <td>こども教育学科</td> <td>69名</td> </tr> </table> <p>②高校訪問</p> <p>訪問学校数延べ217校(昨年338校) (内訳: 県内133校、県外84校)</p> <p>③オープンキャンパス</p> <p><参加者数></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>開催日</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1回</td> <td>5月14日</td> <td>248名</td> </tr> <tr> <td>第2回</td> <td>6月11日</td> <td>283名</td> </tr> <tr> <td>第3回</td> <td>7月10日</td> <td>442名</td> </tr> <tr> <td>第4回</td> <td>7月24日</td> <td>635名</td> </tr> <tr> <td>第5回</td> <td>8月27日</td> <td>614名</td> </tr> <tr> <td>第6回</td> <td>9月11日</td> <td>273名</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>2,495名</td> </tr> </tbody> </table> <p>※昨年度1,885名</p> <p>④業者主催入試説明会</p> <p>業者主催 兵庫県内、近畿、中四国エリアにて、高校内進学相談会含め194会場</p> <p>⑤看護学科通信制課程</p> <p>看護学科通信制課程においては、令和4年4月をもって募集停止となったため、148名が最後の入学生となった。個々の学習進捗状況によって、卒業には在籍延期を必要とする学生も出てきてはいるが、これらすべての学生が円滑に卒業に向けて学習を進められるように教員・職員で連携した学生指導を実施し、廃科の時期を見定めつつも教育の質を落とすことなく学科運営に務めていきたい。</p> <p>⑥入試関係</p> <ul style="list-style-type: none"> 総合型選抜 公募推薦型選抜 指定校推薦型選抜 一般選抜前期 一般選抜中期 一般選抜後期 大学入学共通テスト利用選抜 大学入学共通テスト利用選抜2次 社会人特別選抜 外国人留学生特別選抜 	神戸常盤大学 保健科学部	医療検査学科	97名		診療放射線学科	88名		口腔保健学科	67名		看護学科	94名	教育学部	こども教育学科	89名	神戸常盤大学短期大学部	看護学科通信制課程	148名	神戸常盤大学 保健科学部	医療検査学科	86名		診療放射線学科	86名		口腔保健学科	67名		看護学科	98名	教育学部	こども教育学科	69名		開催日	参加者数	第1回	5月14日	248名	第2回	6月11日	283名	第3回	7月10日	442名	第4回	7月24日	635名	第5回	8月27日	614名	第6回	9月11日	273名	合計		2,495名
神戸常盤大学 保健科学部	医療検査学科	97名																																																										
	診療放射線学科	88名																																																										
	口腔保健学科	67名																																																										
	看護学科	94名																																																										
教育学部	こども教育学科	89名																																																										
神戸常盤大学短期大学部	看護学科通信制課程	148名																																																										
神戸常盤大学 保健科学部	医療検査学科	86名																																																										
	診療放射線学科	86名																																																										
	口腔保健学科	67名																																																										
	看護学科	98名																																																										
教育学部	こども教育学科	69名																																																										
	開催日	参加者数																																																										
第1回	5月14日	248名																																																										
第2回	6月11日	283名																																																										
第3回	7月10日	442名																																																										
第4回	7月24日	635名																																																										
第5回	8月27日	614名																																																										
第6回	9月11日	273名																																																										
合計		2,495名																																																										
4	<p>自己点検・評価への取組</p>	<ul style="list-style-type: none"> 「第Ⅰ期中期実行計画(令和2年度～令和5年度)中間報告書」を作成し、新たに設立される評価組織(外部評価者を含む)による評価に向けた準備を行う。 「第Ⅰ期中期実行計画」の後半に向けて、年間活動計画と年間活動報告書による自己点検・評価システムの妥当性を検討し、より実効性のある点検・評価体制を構築する。これにより、中期実行計画に基づく全学的なPDCAサイクルを確立・機能させることを目指す。 「授業評価」「卒業評価」の評価項目及び評価方法について見直しを行い、教育の現状に沿った評価指標とする。 	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年8月に「第Ⅰ期中期実行計画中間報告」および「データ集」を作成し、学内で共有し、大学ホームページにて社会に公表した。9月15日にはこれをもとに、外部評価員4名を招き中間評価会議を開催した。中間評価の概要は報告書としてまとめ学内で共有するとともに、大学ホームページで公表した。 令和4年6月に「令和3年度・年次報告書(第Ⅰ期中期実行計画に基づく各組織の年間活動報告書、教員の年間活動報告書)」及び「令和4年度・第Ⅰ期中期実行計画に基づく各組織の年間活動計画」をまとめ学内で共有するとともに、活動報告は組織単位の点検・評価として大学ホームページにて公表した。各組織の活動報告及び活動計画は、中期実行計画単位で表形式にまとめ、全学レベルでの中期実行計画の進捗状況が分かるようにした。 上記の中間報告・中間評価と年間活動報告で、中期実行計画の進捗状況を点検・評価し、PDCAサイクルを機能させて改善を進めるとともに、その結果を令和6年度からの「第Ⅱ期中期実行計画」に反映させることを目指している。 「授業評価」の評価項目について検討し、令和5年度からアンケート項目を変更することとした。「卒業評価」の評価項目については検討の結果、現行の新カリキュラムの完成時を待って大幅な見直しを行うこととした。 																																																									

5	国際交流関係事業の推進	<p>国内外の新型コロナウイルス感染症の感染状況を総合的に判断し、実現可能な国際交流事業を次のとおり行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ネパール交換研修生の派遣を約1週間の期間で実施する。派遣が困難な場合は、オンラインセミナーを実施する。 ・大学コンソーシアムひょうご神戸に海外学生派遣プログラムとして「国際保健医療活動Ⅱ（ネパール、米国）」を開放する。実施時期の変更でも派遣が困難な場合は中止とする。 ・令和4年より基盤教育分野「国際理解」を開講する。 ・地域での国際交流活動の促進を図るべく、アスタくにつか1番館の神戸国際コミュニティセンター（KICC）との連携を深める。 	<p>①ネパール交換研修生派遣 国内外の新型コロナウイルスの感染状況等を鑑み、12月の研修生派遣を見送った。令和5年度派遣への準備を行った。 代替事業として、神戸国際コミュニティセンター（KICC）との共催で【スポーツしながら国際交流】を実施し、当日はトルコ・シリア大震災の支援募金活動も行った。 参加者：本学学生14名、一般26名</p> <p>②「国際保健医療活動Ⅱ」の海外研修（ネパール、米国） 国内外の新型コロナウイルスの感染状況等を鑑み、9月の研修生派遣を中止した。 また、口腔保健学科の「海外研修」も中止とした。</p> <p>③基盤教育分野「国際理解」の開講 前期後半に8回（15時間）の授業を行った。 履修者：64名（R科15名、N科25名、O科12名、E科12名）</p> <p>④KICCとの連携 ①の【スポーツしながら国際交流】を共催し、広報や開催場所などの協力を得た。 ③のゲストスピーカーとして登壇いただき、学生のKICCでの活動を推進した。</p>
6	競争的資金の獲得	<p>コロナ禍で得た様々な知見やデジタルトランスフォーメーションの進展を意識しながら、大学教育再生推進費などの国庫補助金を活用し、本学独自の教育・研究を発展させ大学改革および教育研究環境の充実を図る。また、教育研究開発推進センターを中心とし学内の研究基盤整備を推進することにより、科研費等の採択率向上も目指す。</p>	<p>①科学研究費助成事業 研究代表者分 昨年度からの継続分が24件、今年度新規分6件、合計30件が採択。 〔獲得金額〕直接経費：20,520,000円、間接経費：6,150,000円</p> <p>②共同研究費 （株）ユニバーサル・バイオサンプリング 3,960,000円（直接経費3,560,000円、間接経費396,000円）</p> <p>③神戸常盤学術フォーラム 12月26日に3年ぶりに対面で開催。口頭発表4件、ポスター発表25件を行った。</p>
8	大学間連携事業の推進	<p>国内外の新型コロナウイルス感染症の感染状況次第ではあるが、大学コンソーシアムひょうご神戸に海外学生派遣プログラム＜フィールドワーク型プログラム＞を開放し、中心的な役割を担う。また、単位互換事業にも本プログラムを開放する。</p>	<p>「国際保健医療活動Ⅱ」の海外研修（ネパール、米国） 国内外の新型コロナウイルス感染症の感染状況等を鑑み、今年度のプログラム実施および単位互換事業への開放を中止した。</p>
9	産学連携事業の推進	<p>神戸常盤大学医科学研究所 神戸常盤大学 PCR 検査センターと（株）ユニバーサル・バイオサンプリングとの共同研究「UBiSS Cardからの Direct (RT)-PCR を可能にする検体処理液、real time (RT)-PCR 反応液などの試薬や使用条件などの開発を通しての遺伝子検出システムの構築」が円滑に実施できるよう支援を行う。</p>	<p>(株) ユニバーサル・バイオサンプリングとの共同研究 （株）ユニバーサル・バイオサンプリング 3,960,000円（直接経費3,560,000円、間接経費396,000円）</p>

高 校															
1	中期計画の策定	<p>(1) 建学の精神の実践と努力目標の徹底</p> <p>(2) 全職員による募集活動の推進</p> <p>(3) 科・コースの特色化の推進 看護師だけでなく、医療系への進路を強化し医療全般への拡充を図る。 各学年だけではなく、3年間を見据えた特色化をはかるため科・コースの縦割りによる検討委員会を設置し2年先、3年先の募集活動に繋げていきたい。</p> <p>(4) ICT活用の検討 年次進行されるタブレット使用に関する有効な活用を検討、令和6年度の全学年使用に向け、教科を超えた研修を継続する。</p>	<p>(1) 建学の精神の実践と努力目標の徹底 日々の活動の中で生徒一人一人に寄り添う指導を実践し、生徒との絆を深める。また、健全な社会人としての常識や人への優しさを身につけさせるため仲間との連携を深めさせる。 授業や個別指導を通じて学力の向上を図り、将来への生きる力を育成する。</p> <p>(2) 全教職員による募集活動の推進 2年連続で受験者数、入学者数ともに減少した。こうした状況に歯止めをかけるために、中学生やその保護者に、本校の特色・魅力をいかに伝えるか。特色ある教育づくりの創造にむけた議論を教科、部会、分科会を通じて実施した。</p> <p>4月13日 NEU 担当者会 4月27日 Nコース分科会 5月13日 Nコース、募集係合同会議 5月23日 NEU 担当者会 5月23日 家庭科・調理製菓分科会 6月1日 NEU 担当者会 6月13日 Nコース分科会 7月7日 進学コース分科会 10月12日 進学コース分科会 10月21日 家庭科・服飾コース分科会 11月2日 進学コース分科会 12月6日 特別支援教育検討委員会 12月13日 文系コース分科会 12月21日 家庭科・調理製菓分科会 12月26日 家庭科・調理製菓コース分科会 1月20日 キャリアコース分科会 1月25日 探究担当者会 1月30日 Nコース分科会 3月8日 NEU 担当者会 3月9日 Nコース分科会</p> <p>(3) 科・コースの特色化の推進 ①学則（総則3条）の変更 （現）生徒定員は、1,350名とする。但し、普通科1,215名、家庭科135名とする。 （新）生徒定員は、1,350名とする。但し、普通科1,170名、家庭科180名とする。 変更時期（令和5年4月1日） 以上について、令和4年7月29日に認可される。</p> <p>②学則変更に伴う令和5年入試募集定員 募集定員 285名 （科・コース内訳）</p> <table border="0" style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>家庭科</td> <td style="text-align: right;">60名</td> </tr> <tr> <td>普通科</td> <td style="text-align: right;">225名</td> </tr> <tr> <td>（ 総合コース</td> <td style="text-align: right;">105名</td> </tr> <tr> <td>こども教育コース</td> <td style="text-align: right;">30名</td> </tr> <tr> <td>文系コース</td> <td style="text-align: right;">30名</td> </tr> <tr> <td>看護医療コース</td> <td style="text-align: right;">60名</td> </tr> </table> <p>(4) ICT活用の検討 ① ICT研修会(4月5日) ② ICT教育推進委員会会議(4月18日、5月20日、10月19日) ③ ICT教育支援プログラムに関する説明会(7月8日・19日) ・Classi(ベネッセ) ・スタディサプリ(リクルート) ・すらら((株)すららネット) *ICT教育の推進 ・令和4年度入学生から端末(Chromebook)を貸与 ・全館(寮含む)Wi-Fi環境整備 ・プロジェクター未設置教室の工事 ④ 自学自習ソフト研修会(9月7日) ・5教科主任、進路指導部、教務 ⑤Classi研修会</p>	家庭科	60名	普通科	225名	（ 総合コース	105名	こども教育コース	30名	文系コース	30名	看護医療コース	60名
家庭科	60名														
普通科	225名														
（ 総合コース	105名														
こども教育コース	30名														
文系コース	30名														
看護医療コース	60名														
2	教育課程	<p>(1) 教科 ・科、コースにおいて特色ある教育課程の実践と検証 ・進路(進学・就職)に向けた習熟度別授業の実践と検証 ・学習指導要領改訂(2022)を受け1学年の検証と2、3学年への準備 成績、評価方法の改訂にともなう指導要録変更の確認。</p> <p>(2) 学校行事等の検討と精選 ・コロナ禍における学校行事</p>	<p>(1) 教科 ・科・コースにおける特色ある教育課程の実践と検証 具体的な取り組みは2-(2)-⑥に記載</p> <p>・進路(進学・就職)に向けた習熟度別授業</p> <p><1年生> 総合コース「国語演習」2クラスを3段階に分けて3クラスの習熟度別授業 総合コース「数学I」2クラスを3クラスに分けて習熟度別授業 総合コース「論理・表現I」各クラス2名の担当者で 家庭科「数学I」3クラスを4クラスに分けて習熟度別授業 家庭科「調理実習」1クラスを2クラスに分けて少人数授業 看護医療コース「数学I」2クラスを3クラスに分けて習熟度別授業。</p> <p><2年生> 看護医療コース「数学演習」2クラスを3クラスに分けて習熟度別授業</p> <p><3年生> 看護医療コース「数学演習」2クラスを3クラスに分けて習熟度別授業</p>												

2	教育課程		<p>③新学習指導要領改訂(2022)を受け1学年の検証と2、3学年への準備</p> <p>【成績、評価方法の改訂にともなう指導要録変更の確認】</p> <p>[観点別評価の導入]</p> <p>「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」</p> <p>[評価の方法]</p> <p>●教科の評価(各教科の特質も踏まえつつ以下の観点別評価をおこなう)</p> <p>「知識・技能」 事実的な知識の習得、知識の概念的な理解、知識・技能の応用(観察・実験、式やグラフ)等</p> <p>「思考・判断・表現」 論述やレポート、発表、グループ討論、作品の制作や表現等</p> <p>「主体的に学習に取り組む態度」 ノートやレポート等における記述、授業中の発言、教師による行動観察、生徒による自己評価や相互評価等</p> <p>●総合的な探究の時間の評価(本校において定めた目標、内容に基づき以下を参考に定める)</p> <p>「知識・技能」 探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識・技能を身につけ。課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解している</p> <p>「思考・判断・表現」 実社会や実生活と自己との関わりから問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現している</p> <p>「主体的に学習に取り組む態度」 探究に主体的・協働的に取り組もうとするとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとしている</p> <p>●特別活動の評価(活動や学校行事ごとに、本校に定めた以下の観点に照らして評価)</p> <p>「集団生活を行う上で、その意義やそのために必要となることについて理解している」</p> <p>「所属する団体や自己の生活の充実・向上のため、問題を発見し、解決方法を話し合い、他者と合意したり意思決定をしたりしている」</p> <p>「自主的に自己の役割や責任を果たし、多様な他者と協働して実践しようとしている」</p> <p>*観点別評価の導入により、PDCAサイクルが生まれることが期待されている。</p> <p>(2) 学校行事等の検討と精選</p> <p>感染症対策を講じつつ、可能な限り学校行事を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入学式(4月8日) 新入生(76回生)236名が入学 来賓、保護者、在校生共に最少の人数で実施 ・1年オリエンテーション合宿:蒜山高原 中止 ・県高校総体壮行会(4月22日) ・陸上競技大会:王子陸上競技場(5月11日)雨天のため中止 *10月5日に明石陸上競技場で実施 ・北海道修学旅行(6月23日~27日) *269名中261名参加 *コロナ水際対策(3回ワクチン接種・陰性証明の提出等)の関係もあり次年度も国内修学旅行に決定 *現1年生の修学旅行については、大手3社(JTB、日本旅行、近畿ツアーリスト)から見積もりをとり検討→近畿日本ツアーリストに決定 ・育友会総会(7月7日) *総会行事のみ 44名参加 ・みどり会総会(8月6日) *総会行事のみ 11名参加 ・介護職員初任者研修 11名受講 ・学習合宿:須磨寺の「寿楼」(8月22日~24日) *120名参加 ・土砂災害避難訓練(9月9日) *雨天のため図上訓練・防災学習に変更 ・文化祭 演技部門(10月1日・2日) 1日=1・2年生鑑賞日 2日=3年生・保護者鑑賞日 展示部門(10月11日~14日) ・校外学習(校外学習を学年ごとに実施) 1年(11月15日) 2年(11月14日) 3年(11月15日) ・卒業式(2月24日) *各家庭保護者1名参加、在校生40名で実施
---	------	--	--

2	教育課程	<p>(3) 特別活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別活動の項目、内容の検証 ・生徒会活動の活性化と外部との連携の検討 ・ボランティア活動への積極的な参加 ・福祉教育活動や体験活動の継続的な取り組み ・部活動の強化と活性化 ・各学科コースの特色をアピールするプログラム 	<p>(3) 特別活動</p> <p>①特別活動の項目、内容の検証</p> <p>〔第1学年〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スマホ・ケータイ安全教室〔オンライン〕1年生対象（6月22日） ・性教育実習（6月23日） 1～3組、6～8組 兵庫県立総合衛生学院 ・性教育講演会（6月28日）4～6組 総合衛生学院 ・球技大会（6月27日） ・進路講座（11月25日） <p>〔第2学年〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進路講座（6月15日） ・進路講座（11月15日） ・球技大会（2月2日） <p>〔第3学年〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進路講座（4月15日） ・進路ガイダンス（4月18・19日） ・進路保護者会（7月25日～29日、8月4日～8日） ・進学個人面談（8月23日～25日） ・面接指導（4月12日～14日、7月25日～27日） ・就職模擬面接（8月22日～24日、9月5日～7日） ・福祉教育活動（11月16日） <p>〔全学年共通〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・芸術鑑賞会（11月22日） ・震災追悼式（1月16日） <p>②生徒会活動の活性化と外部との連携の検討</p> <p>〔学内の活動〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新入生対面式 ・部活動紹介 ・生徒総会 ・県高校総体壮行会 <p>〔外部との連携〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旅して学ぶ探究型学習プログラム「イノ旅 in 福島」（生徒会有志） ・ふくしま DAY3 ～福島の今を知り、考える集い～（生徒会有志） ・第4回がんばろう！真備 KIZUNA フェスタ（生徒会有志生徒） ・ボランティア学習会（生徒会有志生徒） ・あすパ・ユース震災語り部隊（生徒会有志生徒） <p>③ボランティア活動への積極的な参加</p> <p>〔TVC 関係〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西代公園清掃 ・長田神社夏越ゆかた祭り ・公開講座世界の遊び（神戸常盤地域交流センター） ・学習支援・こども食堂（にっこりスマイル食堂） ・ふたば夏の陣木工教室（ふたば学舎） ・キッズ国際ひろば～アメリカ編～（神戸国際コミュニティセンター） ・宿題会（しゅうしんこう天晴食堂） ・夏祭り（ふたば学舎） ・キッズ国際ひろば～中国編～（国際コミュニティセンター） ・五位ノ池スマイルフェスタ（五位ノ池小 PTA） <p>〔理科研究部〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こども食堂（東垂水小学校地域福祉センター）にてボランティア「おもしろ科学実験」 <p>〔吹奏楽部〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・FOP 募金 <p>〔家庭科〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ペットボトルキャップ回収 <p>〔トキワアクト〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農園草刈りボランティア（淡路鳴門オレンジ農園・ドンキーバレー） ・くにつか REBORN MARCHE 出店 <p>④福祉教育活動や体験活動の継続的な取り組み</p> <p>外部講師を招いて実施</p> <p>⑤部活動の強化と活性化</p> <p>〔部活動数〕</p> <p>運動部：9部 文化部：20部 計29部</p> <p>〔部員数〕＊（ ）内は昨年度</p> <p>運動部：198（213）名 文化部：231（283）名 合計429（496）名</p> <p>＊部活動加入率 57.9%（65.0%）</p> <p>〔主な活動記録〕</p> <p>バレーボール部</p> <ul style="list-style-type: none"> ・神戸市内高校春季優勝大会 優勝 ・兵庫県高校総体 ベスト8 ・近畿高校総体 ベスト8 ・兵庫県私立高等学校女子バレーボール大会 優勝 ・神戸市秋季リーグ戦優勝
---	------	--	--

2	教育課程		<ul style="list-style-type: none"> ・近畿私学大会ベスト8 → 全国大会（東京へ） ・栃木国体代表選手（井上・3年生） ソフトボール部 ・兵庫県高校総体 第3位 ・近畿高校総体 準優勝 ・近畿私学大会 優秀校 ベスト4（天候悪化のため準決勝・決勝中止） 弓道部 ・神戸支部春季弓道大会 個人1位、2位、3位 団体1位、2位 ・国体予選最終選考会 県予選第2位（佐々木・3年生） ・国体近畿ブロック大会第1位（兵庫県代表選手・佐々木） ・栃木国体出場（佐々木） ・神戸市秋季大会 団体総合3位 個人総合3位 個人遠的 2位・3位 フットサル部 ・第14回全国女子フットサル大会 兵庫県女子選抜選手2名 選抜監督1名 卓球部 ・兵庫県高校総体団体の部ベスト16 ・神戸市高等学校新人大会 シングル3位 バトントワリング部 ・関西バトントワリングコンテスト出場者（7名）全員金賞 硬式テニス部 ・神戸支部秋季団体戦5部リーグ優勝 吹奏楽部 ・第6回定期演奏会 ・FOP 募金 サンテレビ取材（7/25） 放送：8/4 書道部 ・兵庫県私学総連合会私学の書展 一休園賞 ・兵庫県総合文化祭書道展 特選 ・国際高校生選抜書展（書の甲子園）入選 放送部 ・NHK 杯全国高校放送コンテスト兵庫県大会（アナウンス部門）準決勝出場 ・KissFM-ハイスクールノオト 放送：8/6、8/13 放送 ボランティア部 ・西代公園清掃 ・花水木夏祭りボランティア ・フードドライブ活動 ・神戸マラソンボランティア ・他 TVC 関連の活動 演劇部 ・神戸市高等学校演劇発表会 最優秀賞 ・兵庫県総合文化祭演劇部門 最優秀賞 ・近畿高等学校総合文化祭演劇部門 優秀賞 ギター部 ・We are SNEAKER AGES 関西地区予選通過 関西地区グランプリ大会出場 その他 ・第25回全国高校生デザイン画コンクール（神戸ファッション専門学校） 優秀賞 1名 佳作 1名 ・浴衣デザインコンテスト（京都芸術デザイン専門学校） キラキラセンス賞 1名 ・ペットボトルキャップ回収 感謝状受領 ・神戸市高等学校競技大会 個人背泳ぎ200m 3位 <p>⑥各学科コースの特色をアピールするプログラム</p> <p>〔家庭科〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門学校講師による特別授業 神戸製菓専門学校（9月8日、9月9日） 上田安子服飾専門学校（9月21日） 神戸国際調理製菓専門学校（10月18日） みかしほ学園専門学校（2月28日） 神戸ファッション専門学校（2月28日） ・食物調理技術検定（1年4級、2年3級）全員合格 ・ファッションショー（10月1日・2日） ・テーブルマナー講習（1月18日・19日） <p>〔キャリアコース〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校設定科目「トキワアクト」の取り組み 夏野菜の栽培（4月下旬～8月中旬） さつまいも栽培（ときわ幼稚園共同事業）（6月6日） 校外学習（Don Qui Valley）（6月10日） 淡路鳴門オレンジ復活プロジェクト（淡路市市包括連携協定関連）（8月26日） ・検定試験 秘書検定（6月19日） ビジネス文書実務検定（7月3日） 情報処理検定（9月25日） <p>〔進学コース〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新教育課程における科目別選択授業の拡充 文系選択の選択幅が拡充 ・高大連携プログラム（神戸常盤大学口腔保健学科 見学）
---	------	--	---

2	教育課程	<p>[看護医療コース]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「数学演習」の習熟度別授業 ・高大連携プログラム（神戸常盤大学保健科学部各学科の体験学習） ・専門学校講師による特別講習 神戸医療福祉専門学校（理学療法士・義肢装具士・言語聴覚士・救急救命士・鍼灸師等） ・看護医療進学者のつどい（3/31） 医療現場で働く先輩や医療系進学者との交流 <p>[こども教育コース]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校設定科目「こども教育基礎」「こども教育演習」 ペープサート、ミュージカル等の取り組み ・高大連携プログラム（神戸常盤大学教育学部こども教育学科の体験授業） ・ピアノ個人レッスン（18名受講中） <p>[文系コース]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・少人数を生かす取り組み 英語4技能（聞く、話す、読む、書く）の習得 ALTのサポートを得ながら実施 ・海外の学生とオンライン交流（4月26日、6月21日、9月7日） ・高大連携プログラム（神戸常盤大学口腔保健学科 見学） <p>[全校生]</p> <p>◆各種検定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・英語検定（5月27日、10月7日、1月20日） ・日本語検定（6月10日） ・硬筆書写検定（6月17日、11月11日、1月27日） ・漢字検定（6月19日、10月29日、1月28日） ・食物調理技術検定（6月19日） ・秘書技能検定（6月19日、11月13日、2月5日） ・ビジネス文書実務検定（7月3日、11月27日） ・情報処理検定（9月25日、1月29日） ・サービス接客検定（11月6日、2月12日） ・介護職員初任者研修（7月～10月） 	<p>[看護医療コース]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「数学演習」の習熟度別授業 ・高大連携プログラム（神戸常盤大学保健科学部各学科の体験学習） ・専門学校講師による特別講習 神戸医療福祉専門学校（理学療法士・義肢装具士・言語聴覚士・救急救命士・鍼灸師等） ・看護医療進学者のつどい（3/31） 医療現場で働く先輩や医療系進学者との交流 <p>[こども教育コース]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校設定科目「こども教育基礎」「こども教育演習」 ペープサート、ミュージカル等の取り組み ・高大連携プログラム（神戸常盤大学教育学部こども教育学科の体験授業） ・ピアノ個人レッスン（18名受講中） <p>[文系コース]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・少人数を生かす取り組み 英語4技能（聞く、話す、読む、書く）の習得 ALTのサポートを得ながら実施 ・海外の学生とオンライン交流（4月26日、6月21日、9月7日） ・高大連携プログラム（神戸常盤大学口腔保健学科 見学） <p>[全校生]</p> <p>◆各種検定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・英語検定（5月27日、10月7日、1月20日） ・日本語検定（6月10日） ・硬筆書写検定（6月17日、11月11日、1月27日） ・漢字検定（6月19日、10月29日、1月28日） ・食物調理技術検定（6月19日） ・秘書技能検定（6月19日、11月13日、2月5日） ・ビジネス文書実務検定（7月3日、11月27日） ・情報処理検定（9月25日、1月29日） ・サービス接客検定（11月6日、2月12日） ・介護職員初任者研修（7月～10月） 																																																												
	<p>(4) 総合的な探究の時間</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合的な探究の時間の活動内容の検討 	<p>(4) 総合的な探究の時間</p> <p>新学習指導要領係わる「総合的な探究の時間」（令和4年度から年次進行）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭科は、科目「課題研究」が「総合的な探究の時間」に読み替え。 ・普通科総合コース（1年次）、普通科進学コース（2・3年次）、普通科文系コース、普通科看護医療コースは、新たにシラバスを策定し実施。 ・普通科キャリアコース（2・3年次）は、学校設定科目「トキワクト」を、普通科こども教育コースは、学校設定科目「こども教育基礎」「こども教育基礎」演習を「総合的な探究の時間」に充てる。 	<p>(4) 総合的な探究の時間</p> <p>新学習指導要領係わる「総合的な探究の時間」（令和4年度から年次進行）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭科は、科目「課題研究」が「総合的な探究の時間」に読み替え。 ・普通科総合コース（1年次）、普通科進学コース（2・3年次）、普通科文系コース、普通科看護医療コースは、新たにシラバスを策定し実施。 ・普通科キャリアコース（2・3年次）は、学校設定科目「トキワクト」を、普通科こども教育コースは、学校設定科目「こども教育基礎」「こども教育基礎」演習を「総合的な探究の時間」に充てる。 																																																												
3	進路指導	<p>(1) 進路指導体制の充実</p> <ol style="list-style-type: none"> ①進学、就職の現状分析と課題の確認 ②進路先の拡充 ③就職内定者への「社会人準備講座」等 	<p>(1) 進路指導体制の充実</p> <ol style="list-style-type: none"> ①進学・就職の状況（3月末） <table border="1" data-bbox="1087 1552 1381 1774"> <tr> <td rowspan="3">進学</td> <td>大学</td> <td>108</td> </tr> <tr> <td>短大</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>専門</td> <td>95</td> </tr> <tr> <td>就職</td> <td></td> <td>39</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>267</td> </tr> </table> <ol style="list-style-type: none"> ②進路先の拡充 <p>[就職]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・求職者：38名（既卒生1名含む） *求人倍率：3.42 ・指定求人数：130名（99事業所） <table border="1" data-bbox="1087 1923 1444 2166"> <tr> <td>専門的・技術的職業</td> <td>2名</td> </tr> <tr> <td>事務的職業</td> <td>6名</td> </tr> <tr> <td>販売の職業</td> <td>13名</td> </tr> <tr> <td>サービスの職業</td> <td>71名</td> </tr> <tr> <td>生産工程の職業</td> <td>26名</td> </tr> <tr> <td>輸送・機械運転の職業</td> <td>5名</td> </tr> <tr> <td>運搬・清掃・包装の職業</td> <td>7名</td> </tr> </table> <p>[進学]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定校（神戸常盤大学以外） <table border="1" data-bbox="1087 2270 1570 2478"> <tr> <td>県内大学</td> <td>22校</td> <td>内、新規6校</td> </tr> <tr> <td>他県大学</td> <td>48校</td> <td>内、新規3校</td> </tr> <tr> <td>県内短大</td> <td>11校</td> <td>内、新規1校</td> </tr> <tr> <td>他県短大</td> <td>11校</td> <td>内、新規1校</td> </tr> <tr> <td>県内専門</td> <td>32校</td> <td>内、新規1校 人数増1校</td> </tr> <tr> <td>他県専門</td> <td>78校</td> <td>内、新規9校</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・神戸常盤大学進学者 <table border="1" data-bbox="1087 2516 1444 2739"> <tr> <td>医療検査学科</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>看護学科</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>診療放射線学科</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>口腔保健学科</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>こども教育学科</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>45</td> </tr> </table>	進学	大学	108	短大	18	専門	95	就職		39	その他		7	合計		267	専門的・技術的職業	2名	事務的職業	6名	販売の職業	13名	サービスの職業	71名	生産工程の職業	26名	輸送・機械運転の職業	5名	運搬・清掃・包装の職業	7名	県内大学	22校	内、新規6校	他県大学	48校	内、新規3校	県内短大	11校	内、新規1校	他県短大	11校	内、新規1校	県内専門	32校	内、新規1校 人数増1校	他県専門	78校	内、新規9校	医療検査学科	3	看護学科	17	診療放射線学科	4	口腔保健学科	9	こども教育学科	12	合計	45
進学	大学	108																																																													
	短大	18																																																													
	専門	95																																																													
就職		39																																																													
その他		7																																																													
合計		267																																																													
専門的・技術的職業	2名																																																														
事務的職業	6名																																																														
販売の職業	13名																																																														
サービスの職業	71名																																																														
生産工程の職業	26名																																																														
輸送・機械運転の職業	5名																																																														
運搬・清掃・包装の職業	7名																																																														
県内大学	22校	内、新規6校																																																													
他県大学	48校	内、新規3校																																																													
県内短大	11校	内、新規1校																																																													
他県短大	11校	内、新規1校																																																													
県内専門	32校	内、新規1校 人数増1校																																																													
他県専門	78校	内、新規9校																																																													
医療検査学科	3																																																														
看護学科	17																																																														
診療放射線学科	4																																																														
口腔保健学科	9																																																														
こども教育学科	12																																																														
合計	45																																																														

3	進路指導		<p>・看護医療系進学者</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>大学</th> <th>専門</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>理学部</td> <td>1</td> <td></td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>リハビリ系</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>検査系</td> <td>7</td> <td>6</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>歯科系</td> <td>9</td> <td>6</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>看護系</td> <td>38</td> <td>14</td> <td>52</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>59</td> <td>30</td> <td>89</td> </tr> </tbody> </table> <p>③就職希望者への指導</p> <p>◆就職セミナー 4月25日・5月2日・10日・17・30日、6月6日・13日・20日、 7月4日・8日・13日・15日・20日・22日</p> <p>◆社会人準備講座（就職内定者） 11月14日・21日・28日、12月5日・16日・23日、1月10日・23日、 2月3日・9日・17日</p>		大学	専門	合計	理学部	1		1	リハビリ系	4	4	8	検査系	7	6	13	歯科系	9	6	15	看護系	38	14	52	合計	59	30	89
			大学	専門	合計																										
		理学部	1		1																										
リハビリ系	4	4	8																												
検査系	7	6	13																												
歯科系	9	6	15																												
看護系	38	14	52																												
合計	59	30	89																												
<p>(2) 特進コース授業内容の検討</p> <p>①習熟度別授業、少人数授業、補充授業、土曜講習等 ②学習合宿の継続と内容の充実化</p>	<p>(2) 特進コース授業内容の検討</p> <p>①習熟度別授業、少人数学級、補充授業等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護医療コースの定員増に係わって、幅広い医療系進学を保障する取り組みを実施 他大学、専門学校（看護医療系）の指定校枠の拡充 国公立系医療進学者の学力向上 2年次からの進路別・学力別クラス編成の検討 ・こども教育コース、文系コースの定員確保に向けた取り組みと、少人数を生かした教育課程の充実 <p>②学習合宿の継続と内容の充実化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ第7波と重なったが実施した ・合宿期間中、1名の感染者が出たこと、合宿後26名に感染者が拡大したことは課題 ・新たな試みとしてチューター（大学生）を活用 ・参加生徒からは好評（アンケートから） 																														
<p>(3) キャリア教育の充実</p> <p>①各種検定試験 ②コミュニケーション能力向上等も含めたトキワアクト（農業体験、福祉教育体験）の推進 ③「介護職員初任者研修」の実施</p>	<p>(3) キャリア教育の充実</p> <p>①各種検定試験（2-（2）-⑥に記載） ②コミュニケーション能力向上も含めたトキワアクトの推進（2-（2）-③⑥に記載） ③「介護職員初任者研修」の実施 11名が受講して修了認定</p>																														
4	生徒指導	<p>(1) 基本的な生活習慣の徹底</p> <p>本校の努力目標「欠席・遅刻をしない」「端正な容姿を保つ」「気持ちよく挨拶をしよう」の指導</p> <p>(2) 生命の尊重、生きる力の育成</p> <p>(3) 人権教育の徹底</p> <p>「いじめ防止対策委員会」基本方針により生徒への見守り強化</p> <p>(4) 諸規定の再確認と検討</p> <p>(5) 各学年における風紀検査、校内外の巡回指導の実施</p> <p>(6) 薬物乱用防止講習会実施</p> <p>(7) 情報ネット（携帯サイト）犯罪防止教育の実施</p>	<p>(1) 基本的な生活習慣の徹底</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学年ごとに、欠席・遅刻指導、風紀指導 <p>(2) 生命の尊重、生きる力の育成</p> <p>①性教育実習（2-（2）-②に記載）</p> <p>兵庫県立総合衛生学院の講師による講話、助産学科生による班別実習を1年対象に実施した。特に助産学科生による班別実習は工夫を凝らし出産の尊厳と大切さを生徒に教えてくれた。</p> <p>②防災学習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9/9土砂災害避難確保計画に基づく訓練（雨天につき図上訓練） ・ホームルームで減災学習 <p>(3) 人権教育の徹底</p> <p>①「神戸常盤女子高等学校いじめ防止基本方針」（平成26年度策定）にのっとり、推進委員会や仲間意識のさらなる構築と自己肯定ができる環境づくりの形成と職員組織全体で生徒を見守っていくことを確認。</p> <p>②人権教育研究会等に教員を派遣。近年「LGBTQ」や「発達障害」のテーマが研究会でも取り上げられている。</p> <p>(4) 諸規定の再確認と検討</p> <p>①通信機器の使用</p> <p>学内での使用は禁止（従来通り）。登下校中の使用は可とすることに変更。マナーの徹底や使用方法についての指導を継続中。</p> <p>②学校の危機管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・熱中症対策マニュアルの作成を「学校保健」担当者に指示するとともに、毎日の暑さ指数（WBGT）を掲示して教職員に周知する。 ・神戸市から「土砂災害に関する避難確保計画」の提出を求められる。過去に策定されていたものを整理し提出した。あわせて教職員、生徒に周知し、防災避難訓練を実施した。 ・文科省から学校の危機管理マニュアルの作成に係わるアンケート調査あり。 <p>防災、防犯、交通安全、校内事故等、それぞれの視点から回答。未整備部分について、マニュアルを完成。</p> <p>③学生寮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生寮利用者の増加に伴う諸課題について検討。 喫食に関して契約業者を変更 <p>(5) 登下校指導、風紀指導、遅刻欠席指導は毎学期定期的実施</p> <p>保護者にも協力を依頼しなければならない時は保護者召喚も学期末に実施</p> <p>(6) 薬物乱用防止講演会実施</p> <p>未実施</p>																												

4	生徒指導		<p>(7) 情報ネット（携帯サイト）犯罪防止教育の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭科や情報の授業の中で学習。 ・特別活動のなかで「スマホ・ケータイ安全教育」を実施。
5	募集対策	<p>(1) 募集活動の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ①女子高校としての魅力ある特色の発信、広報活動の充実化 ②中学校訪問での科・コース等の特色、常盤奨学金制度、神戸常盤大学との連携、進路の状況等の広報の強化 ③各中学校での進路講話への参加と中学生の本校訪問の拡大 ④塾への訪問説明 <p>(2) オープンスクールの内容の検討</p> <p>(3) 学校説明会・入試説明会の効果的な内容の検討</p> <p>(4) ホームページの継続した更新と内容の検討</p> <p>(5) 募集関係パンフレット、広告等の検討</p> <p>(6) 広報紙「ときわ」の作成・配布</p> <p>(7) 本校の魅力ある教育活動、在校生・卒業生の活動の発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭科の調理製菓コース実習授業、被服コースの文化祭での発表の広報 ・進学コース、こども教育コースでの個別ピアノレッスンの広報 ・介護職員初任者研修の広報 ・部活動の広報 ・「看護医療進学者の集い」の広報 <p>(8) 募集活動に関するデータ、資料の作成、検証</p>	<p>(1) 募集活動の強化</p> <p>①対中学進路講演会（1学期分）</p> <p>上野（5月31日）、平野（6月1日）、岩岡（6月1日）、有野北（6月2日）、魚住東（6月10日）、北神戸（6月10日）、星和台（6月16日）、長峰（6月17日）、桜ノ宮（6月17日）、吉田（6月23日）、魚崎（6月24日）、高丘（6月28日）、烏帽子（7月1日）、須磨北（7月7日）、須佐野（7月8日）、野々池（7月13日）、加古川市中高連絡会（6月8日）、私立高校合同説明会（7月18日）、高取（8月31日）、櫛谷（8月30日）、唐櫃（9月7日）、横尾（9月20日）、神戸生田（9月30日）、朝霧（10月17日）、押部谷（10月27日）、魚住（10月27日）、小部（11月8日）、飛松（11月9日）、有野（11月11日）、錦城（1月13日）、吉田（2月2日）</p> <p>②兵庫私学説明会（私学連合会）</p> <p>西宮会場 ホテルヒューイット甲子園（7月31日） 姫路会場 アクリエひめじ（8月7日） 神戸会場 神戸サンボーホール（8月20日・21日）</p> <p>③神戸市立中学家庭科研究会（8月1日）の会場校として協力</p> <p>参加者：20名程度（中学教員）と本校家庭科教員 協力：みかしほ学園</p> <p>④塾訪問（9月中旬から開始）</p> <p>(2) オープンスクールの実施（7月30日、9月3日）</p> <p>形 式：公開講座による対面方式で実施</p> <p>参加者：7月30日 中学生346名 保護者249名 9月3日 中学生318名 保護者250名</p> <p>*神戸常盤大学からの支援：教員20名、事務21名 *看護体験講座における卒業生の協力11名</p> <p>(3) 学校説明会・入試説明会の効果的な内容の検討</p> <p>①本校主催</p> <p>10月下旬～12月にかけて、合計10回の説明会を実施。 10月22日・29日、11月5日・12日・19日・20日・27日、12月3日・11日・17日 来校者745名（生徒398 保護者347） *そのうち2日間で「家庭科体験デー」「特進体験デー」を開催（11月19日・20日）</p> <p>②その他の進路相談会・説明会</p> <p>進路相談会（イオンモール神戸北）（9月10日） 県私学進学セミナー&相談会（9月23日） 個別相談会（ホテルヴィスキオ）（9月25日） 進路相談会（明石市民会館）（9月29日） 進路相談会（伊丹シティホテル）（10月2日） 神戸市合同説明会（10月4日） 淡路合同説明会（10月7日） 進路相談会（イオン明石ショッピングセンター）（10月16日）</p> <p>(4) ホームページの継続した更新と内容の検討</p> <p>①パンフレット、HP取り扱い業者5社によるプレゼンを実施→業者変更 プレゼンのなかで、本校ホームページのユーザー滞在時間の短さが話題になる。 →SNSの活用（インスタグラム）の検討を開始</p> <p>②WEB出願 令和5年度入試から実施</p> <p>(5) 募集関係パンフレット、広告等の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パンフレット、HP取り扱い業者を変更。HPのリニューアル。 ・「ぶらっと」地域情報誌（垂水、須磨、西区、明石）4月号 令和4年3月進学コース卒 小柳 凜（神戸常盤大学 口腔保健学科1年） ・「ピバ！ニュータウン」地域情報誌（妙法寺、学園都市、須磨NT、西神南、西神NT）5月号 弓道部（全国私立高等学校弓道大会3/26～28 準優勝）の記事 ・「ぶらっと」地域情報誌（垂水、須磨、西区、明石）8月号 看護医療コース1年、バトントワリング部 寺光麗心 ・「ぶらっと」地域情報紙（垂水、須磨、西区、明石）10月号 家庭科調理製菓コース3年 生徒会 西岡志保 ・「ピバ！ニュータウン」地域情報誌（妙法寺、学園都市、須磨NT、西神南、西神NT）2月号 フットサル部（第25回兵庫県フットサル大会優勝）の記事 <p>(6) 「広報誌ときわ」Vol123 7月15日発行</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ときわ23号」を発行（7月15日） オープンスクールや中学校訪問で配布。 ・「ときわ24号」を発行（11月11日） 学校見学会で配布

5	募集対策		<p>(7) 本校の魅力ある教育活動、在校生・卒業生の活動の発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本校の学校説明冊子やオープンスクール・入試説明会の案内パンフレット・ポスター等により発信した。また、広報紙「ときわ」にクラブ活動、ボランティア活動、委員会活動、神戸常盤大学との連携、そして進学先、卒業生の近況等を掲載し発信した。 ・こども教育コースの個別ピアノレッスンについては学校説明冊子に掲載、オープンスクールにも紹介した。 ・「読売新聞」 11月25日（朝刊） 演劇部 県総合文化祭演劇部門最優秀賞 近畿大会出場の記事 ・「産経新聞」 12月18日（朝刊） ボランティア部 フードドライブ活動の記事 ・「神戸新聞」 1月18日、3月9日・12日（朝刊） 「あすパ・ユース震災語り部隊」3年生西岡志保、空紀佳、2年生石山沙也加のインタビュー記事 ・「神戸新聞」 2月9日（朝刊） 家庭科服飾コース 針供養の記事 ・「FMわいわい」出演 1月17日 家庭科服飾コース・ボランティア部 ・家庭科服飾コース製作ドレスの展示（須磨パティオ） J:COM取材2月17日 <p>(8) 募集活動に関するデータ、資料の作成、検証</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入学してきた生徒からのアンケート、オープンスクール参加中学生アンケートを調査、また、在校生の出身中学校のデータ等を作成し検証 <p>[令和5年度受験生]</p> <table border="1" data-bbox="1100 952 1713 1210"> <thead> <tr> <th colspan="2">学科・コース</th> <th>専願</th> <th>併願</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">家庭科</td> <td>61</td> <td>94</td> <td>155</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">普通科</td> <td>総合</td> <td>34</td> <td>81</td> <td>115</td> </tr> <tr> <td>看護医療</td> <td>50</td> <td>98</td> <td>148</td> </tr> <tr> <td>こども教育</td> <td>18</td> <td>47</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>文系</td> <td>5</td> <td>12</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>168</td> <td>329</td> <td>497</td> </tr> </tbody> </table> <p>[令和5年度入学者数]</p> <table border="1" data-bbox="1100 1279 1493 1537"> <thead> <tr> <th colspan="2">学科・コース</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">家庭科</td> <td>72</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">普通科</td> <td>総合</td> <td>49</td> </tr> <tr> <td>看護医療</td> <td>55</td> </tr> <tr> <td>こども教育</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>文系</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>200</td> </tr> </tbody> </table>	学科・コース		専願	併願	合計	家庭科		61	94	155	普通科	総合	34	81	115	看護医療	50	98	148	こども教育	18	47	65	文系	5	12	17	合計		168	329	497	学科・コース		人数	家庭科		72	普通科	総合	49	看護医療	55	こども教育	19	文系	5	合計		200
学科・コース		専願	併願	合計																																																	
家庭科		61	94	155																																																	
普通科	総合	34	81	115																																																	
	看護医療	50	98	148																																																	
	こども教育	18	47	65																																																	
	文系	5	12	17																																																	
合計		168	329	497																																																	
学科・コース		人数																																																			
家庭科		72																																																			
普通科	総合	49																																																			
	看護医療	55																																																			
	こども教育	19																																																			
	文系	5																																																			
合計		200																																																			
6	高大連携（学園内交流）強化	<p>(1) 学園一体化の推進</p> <p>(2) オープンスクール、学校見学会における大学との連携</p> <p>(3) 卒業生（神戸常盤大学・同短期大学部進学生）を活用した取り組みの拡大 オープンスクール、学習合宿、広報紙作成等</p> <p>(4) 文化祭での健康チェック実施</p> <p>(5) TOKIWA 健康ふれあいフェスタでの協力と参加</p> <p>(6) 高大連携によるボランティア活動の実施</p> <p>(7) 神戸常盤大学との進学前学習の充実</p> <p>(8) 従来の具体的な連携事業の継続 全学年歯科検診、3年生大学見学会、2年生N看護学科体験授業、1年生N看護学科体験授業、オープンスクール大学見学会、2年生NUE口腔保健学科見学会、2年生Eこども教育学科体験授業、2年生E「音楽」保育進学基礎授業、文化祭健康講座、進学前学習セミナー、ボランティアセンター活動参加等</p>	<p>(1) 学園一体化の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・神戸常盤大学への推薦入試、見学会、授業体験、講師依頼、ボランティア活動、大学見学等を中心に連携をさらに推進していきたい。 ・今年度からスクールカウンセリングについて大学の協力を得る。 3名の生徒が利用 <p>(2) オープンスクール、学校見学会における大学との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度オープンスクールでは神戸常盤大学の教員20名、事務職員21名の協力をいただいた。 ・10月末からの見学会には中学生への神戸常盤大学施設見学、説明会も協力いただいた ・本校生の神戸常盤大学見学会や授業体験の様子は広報紙にも掲載 <p>(3) 卒業生（神戸常盤大学・同短期大学部進学生）を活用した取り組みの拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報紙「ときわ」でも卒業生がメッセージを寄稿、関心を高めた。 ・オープンスクールにも卒業生が参加、中学生・保護者の関心を集めた。 ・学習合宿においても卒業生講話を実施した。 <p>(4) 文化祭での健康チェック実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ対策として「健康チェック」の企画を実施せず <p>(5) TOKIWA 健康ふれあいフェスタでの協力と参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・神戸常盤大学受験者を中心に参加（50名） <p>(6) 高大連携によるボランティア活動の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・TVCを中心とした各種ボランティアに参加。詳細は2-(2)-③に記載 <p>(7) 神戸常盤大学との進学前学習の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・神戸常盤大学受験者の受験対策である土曜講習を実施。（9月～） ・進学前学習についてはオンラインで実施 																																																		

6	高大連携（学園内交流）強化		<p>(8) 従来の具体的な連携事業の継続</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全学年歯科検診 ・第1回学園一体化協議会（5月16日） ・神戸常盤大学受験希望者見学会〔Ⅲ、ⅡE〕（5月25日） ・ときわ幼稚園さつまいも植え付け〔ⅢC〕（6月6日）→ *感染対策のため教員が参加 ・神戸常盤大学医療検査学科 体験授業〔ⅠN〕（6月17日） ・神戸常盤大学看護学科 体験授業〔ⅡN〕（6月21日） ・神戸常盤大学診療放射線科 体験授業〔ⅠN〕（7月1日） ・スクールカウンセリング始まる（7月4日） ・TVC各種ボランティア（夏休み期間） ・高大入試等連絡協議会（7月22日） ・神戸常盤大学口腔保健学科 体験授業〔Ⅱ進N〕（9月5日） ・神戸常盤大学にて特別授業（音楽）の授業〔ⅡE〕（9月14日） ・神戸常盤大学にて特別授業（音楽）〔ⅠE〕（9月16日） ・神戸常盤大学口腔保健学科実習（11月17日） ・子育て支援センターKIT訪問〔ⅡE〕（11月24日） ・地域交流センター高大会議（12月9日） ・国際交流センターネパール語研修〔ⅠU1名〕（12月20日） ・ときわ病院看護部長講演・体験授業〔ⅡN〕（12月21日） ・神戸常盤大学看護学科見学〔ⅠN〕（12月22日） ・国際交流センター・KICC「スポーツしながら国際交流」〔有志生徒8名〕（3月11日） ・子育て支援センター「ときわんモトロク」体験授業〔ⅢE〕（1月20日） ・神戸常盤大学にて特別授業〔ⅡE〕（1月26日） ・神戸常盤大学にて特別授業〔ⅡE〕（2月27日）
7	職員研修	<p>(1) 教職員研修の推進</p> <p>(2) 教科内研修の実施</p> <p>(3) 生徒指導研修の実施</p>	<p>(1) 教職員研修の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中堅教員研修 1名参加 ・初任者教員研修 1名参加 <p>(2) 教科内研修の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ICTを活用した教育活動等の研修を適宜実施 <p>(3) 生徒指導研修の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校安全、災害に係わるマニュアルの作成と研修
8	その他	<p>(1) 基本構想委員会での審議決定事項の推進 検討委員会で審議された項目を確認していきながら推進</p> <p>(2) 学校評価 生徒対象学校評価アンケート、保護者対象学校評価アンケート、教職員対象学校評価アンケート等の実施と検証</p> <p>(3) 防災教育、防災意識の向上と避難訓練の実施、 「命の大切さ」を中心に添えた教育と活動内容の検討</p> <p>(4) 個人情報の管理と教務システムの効率的運用</p> <p>(5) 美化清掃体制の強化、備品管理の徹底</p>	<p>(1) 基本構想委員会での審議決定事項の推進 検討委員会（4年間で34回：平成21年9月～24年12月）で審議、決定された項目において毎年確認をして推進している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建学の精神を堅持し、女子高としての特色をアピールしていく。 ・三つの努力目標をしっかりと身につけさせる。そのための取り組みを進める。 ・普通科（総合コース・特進コース）、家庭科（調理製菓コース・服飾コース）の特色づくり。 ・トキワアクト（農業体験・ボランティア活動）のさらなる充実。 ・幅広い高大連携の推進（推薦入試・各教育活動・職員交流等）。 ・広報活動の充実。特色ある教育活動や在校生、卒業生の活躍を積極的に広報していく。 <p>(2) 学校評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒対象学校評価アンケート実施 ・保護者対象学校評価アンケート実施 <p>(3) 防災教育、防災意識の向上と避難訓練の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4-（2）（4）に記載 <p>(4) 個人情報の管理と教務システムの効率的運用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教務システムの効率的な運用と同時に情報セキュリティの対策を検討。 ・今年度から、1年生に端末を貸与。使用等に関するルールを指導。 <p>(5) 美化清掃体制の強化、備品管理の徹底</p> <ul style="list-style-type: none"> ・密を避けるため、全校生による一斉清掃は班別清掃に切り替えている。

幼稚園																																							
1	教育充実	①教育課程に則った保育充実 教育課程に沿った保育計画と実践 「体験を通じた学び・育ち」を見据えた保育の充実	教育課程に沿った年間カリキュラム、週日案の作成・見直し ・保育計画を細やかに見直し、通常の保育、園庭での遊びや学内散策などの充実を図り保育実践を行うように努めた。 ・行事や園外での活動は感染対策を講じながらできる限り実施した。																																				
		②教員研修の充実 ・園内研究会・研究保育の実施 ・園外で実施されている研修への参加	・ドキュメンテーション(写真を使った保育記録方法)の研修を5月より実施。職員の保育力向上に繋がり、本園の方針をわかりやすく保護者に伝えることができた。 ・12月13日 研究保育実施。 ・園外での研修やオンラインでのキャリアアップ研修に参加。																																				
		③大学との連携	詳細は「5 大学との連携」に記載。																																				
2	子育て支援事業の推進	①ちゅうりっぷ組(2歳児クラス) 週3日(月・水・金)開催 2歳児のみ登園 5月より 2学期より在園児と同じ14時まで保育を行い、給食を導入(2学期は希望制、3学期は全児) 満3歳児入園希望への対応	週3回(月・水・金)、年間94回実施。 午後保育開始時期は9月からとし、2学期から保育時間延長(13時まで→14時まで) 給食回数を令和4年度より週1回→週2回に変更。																																				
		②こりすクラブ(0~3歳児) 年間 毎週木曜日開催 親子登園	対象児は未就園児(0~3歳児) 年 間 18回 利用者数 64名(延べ数) 平均参加人数 2組 夏期休暇中は計2回の園庭開放実施。 参加親子:11組(延べ数)																																				
		③育児相談事業 4月~翌年3月(72日) 保護者の要請に対応	兵庫県・神戸市補助対象事業																																				
		④兵庫県・神戸市補助対象事業 ・乳幼児子育て応援事業 ・親子学級 ・みんなの幼稚園事業	・子育てセミナー 11月1日 染色を楽しもう 12月7日 防犯教室 2月22日 人形劇鑑賞 ・その他兵庫県補助対象事業 上記①~③にて実施兵庫県・神戸市補助対象事業																																				
		⑤預かり保育事業 年間220日(長期休暇中を含む) 保育終了後~17:30までだった時間を18:00までに変更 保護者が就労している家庭が増えているため、預かり保育終了時刻を延長。長期休暇中の預かり保育実施日を増加。	令和4年度より就労している保護者対応として保育終了後、17:30までだった実施時間を18:00までに変更した。 ・預かり保育専従の常勤教諭配置:1名 <平日> 保育時間終了後~18:00まで 年間157日実施 平均利用幼児数 5名 <長期休業日> 実施日数32日 平均利用幼児数 4名																																				
⑥子育て支援カウンセラー事業の充実 兵庫県補助事業 保護者相談や教員への指導助言を実施	主に支援が必要な子どもへのかかわり方の助言を受けたり、保護者からの依頼があれば相談事業を実施した。 ・毎月第2金曜日に設定。 ・カウンセラー:看護学科 岩越美恵教授																																						
3	園児募集対策	①未就園児保育の充実 こりすクラブ、ちゅうりっぷ組の保育充実を図り入園に繋げる 夏祭りなど未就園児が参加できる行事への案内 ②子育て支援センターとの連携 募集時期に向け当園教員が定期的に訪問するなど連携を強化 夏季休暇中の「幼稚園の先生と遊ぼう」の開催 ③通園バスの広域運行 ④特色ある教育の推進 体験を通じた育ちをHPやブログ、園だよりなどで発信 ドキュメンテーション(写真を利用した保育記録)を活用し、より保護者に分かりやすく保育の発信をする	就労あるいは就労を希望する保護者の増加、市内の子どもの減少と幼稚園を取り巻く状況は依然厳しい状況にある。未就園児親子が参加するこりすクラブの充実や周知を図るが、最寄り駅からの来園のしにくさもあり参加者が減少している。園の保育内容や預かり保育時間の延長・内容の充実を広く周知していくと共に、子育て支援センター「ときわん」への定期訪問などを継続し、入園児確保に努めていきたい。 入園園児数については、令和4年度5名の途中入園児があった。令和5年度、入園児数が減少しているので、2歳児クラスからの満3歳児入園や途中入園にも細やかに対応していきたい。 【入園児数】 令和4年度 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>入園児数</th> <th>在園児数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>満3歳児</td> <td>1名</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>3歳児</td> <td>11名</td> <td>11名</td> </tr> <tr> <td>4歳児</td> <td>0名</td> <td>7名</td> </tr> <tr> <td>5歳児</td> <td>1名</td> <td>15名</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>13名</td> <td>34名</td> </tr> </tbody> </table> 令和5年度 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>入園児数</th> <th>在園児数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>満3歳児</td> <td>0名</td> <td>0名</td> </tr> <tr> <td>3歳児</td> <td>8名</td> <td>9名</td> </tr> <tr> <td>4歳児</td> <td>0名</td> <td>10名</td> </tr> <tr> <td>5歳児</td> <td>0名</td> <td>7名</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>8名</td> <td>26名</td> </tr> </tbody> </table> 入園見学会 令和4年9月5日、14日 2歳児クラス説明会 9月20日 ①未就園児保育の充実 ・2歳児クラス(ちゅうりっぷ組) 詳細は「2 子育て支援事業の推進」に記載。 ・こりすクラブ(0~3歳児) 詳細は「2 子育て支援事業の推進」に記載。		入園児数	在園児数	満3歳児	1名	1名	3歳児	11名	11名	4歳児	0名	7名	5歳児	1名	15名	合 計	13名	34名		入園児数	在園児数	満3歳児	0名	0名	3歳児	8名	9名	4歳児	0名	10名	5歳児	0名	7名	合 計	8名	26名
	入園児数	在園児数																																					
満3歳児	1名	1名																																					
3歳児	11名	11名																																					
4歳児	0名	7名																																					
5歳児	1名	15名																																					
合 計	13名	34名																																					
	入園児数	在園児数																																					
満3歳児	0名	0名																																					
3歳児	8名	9名																																					
4歳児	0名	10名																																					
5歳児	0名	7名																																					
合 計	8名	26名																																					

3	園児募集対策		<p>②子育て総合支援施設「ときわん」との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和4年度から月に一度、園の教諭が各センターを訪問し「幼稚園の先生と遊ぼう」を開催し、各センターを利用している保護者との関係づくりを行い本園について周知するよう努めた。夏期休暇中も、各2回「幼稚園の先生と遊ぼう」を実施するとともに、入園について説明する時間をとった。 <p>③通園バスの広域運行</p> <ul style="list-style-type: none"> 幼稚園専用バス（通勤バス）と大学のバス、計2台の通園バスにて運行。ときわんモトロータの利用者のニーズに対応し、神戸駅より東方面に送迎範囲を拡大。 <p>④特色ある教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 保育目標に基づき、「自然との関わり」など例年通り実施。学内ビオトープや裏山、園外の自然に触れる機会をもった。 大学の附属幼稚園として、教育学部を中心に各学科の教員とかわる機会をもった。大学教員の指導を受けるキッズクラブに於いて音楽、自然、運動などの内容を実施。 ドキュメンテーションについては、こども教育学科教員の協力も得ながら研修を重ね、実際に作成したものを配布・掲示したりしている。本園の教育や子どもの活動に対してより興味や理解が深まるよう努めている。 <p>⑤その他募集対策等</p> <p>入園募集パンフレット、ポスターの作成（ポスター掲示箇所：10ヶ所）</p>
4	危機管理対策	<p>①園児指導 職員研修（感染対策・防災・防犯・交通安全）</p> <p>②避難訓練 年3回実施予定</p> <p>③施設設備の点検と避難経路確保</p> <p>④門横フェンスの付替え</p>	<p>園児指導 職員研修（防災・防犯）</p> <p>12月7日 防犯教室（園児・保護者・職員）</p> <p>11月25日 交通安全教室実施</p> <p>6月14日、11月21日、1月16日 避難訓練実施（防災・防犯訓練園児指導、職員研修）</p> <p>毎月実施。</p> <p>令和4年5月18日に工事完了。</p>
5	大学との連携	<p>①実習生受け入れ</p> <p>②キッズクラブ及び子育てセミナー講師</p> <p>こども教育学科の教員を中心に、大学教員の協力を得て実施</p> <p>③研修講師</p>	<p>左記①・②</p> <p>●こども教育学科</p> <ul style="list-style-type: none"> 9月6日・8日 1年生観察実習受け入れ 6月27日、9月8日・13日、10月14日、11月1日、12月2日 1月20日、2月17日・20日・22日、3月2日 ときわキッズクラブ講師 6月～12月 ボランティア実習受け入れ <p>●看護学科</p> <ul style="list-style-type: none"> 4月～3月 カウンセリング講師 <p>●口腔保健学科</p> <ul style="list-style-type: none"> 6月21日 歯科検診及び「お口ばかん検査」 10月3日～7日 観察実習（6名） 10月20日 歯みがき指導実習受け入れ 3月13日 フッ化物染口法指導 <p>ドキュメンテーション研修</p> <p>講師：こども教育学科 多田琴子教授</p> <p>5月26日、8月3日、9月1日、12月21日、2月24日、3月22日</p>
6	その他	アシックス「送迎見守りソリューション」実証実験への協力	<p>アシックス及び本園通園バスの運行委託先である近畿タクシーより協力依頼を受け、送迎見守りの実証実験に11月～3月まで参加。対象は年長児14名（1名不参加）でアシックスより提供を受けたセンサー付きの靴を登降園時に着用。通園バス2台及び正門付近に受信機を設置し、日々の歩数と共に、通園バスでの乗降確認や、園正門での登降園確認を行った。</p> <p>昨年度、他園で起こった通園バスでの置きざり事故や、登園チェック漏れによる事故など、子どもが犠牲になる事故が多かったため社会的な関心も高く、本園保護者の安心に繋がったり、新聞やTVなどの取材を受けたりすることとなった。</p>